

がん種 胃がん(進行・再発2nd)		レジメン名称 DTX+S1療法			
Rp	薬剤名	投与量	投与方法	投与時間 投与日 (Day1・Day8等)	コメント
Rp1	デキサート注射液 生食	6.6mg/2mL 50mL	Div	30分で	2コース目 から開始
Rp2	テルモ糖注5% ドセタキセル点滴静注用	250mL 40mg/m ²	Div	90分で	2コース目 から開始
Rp3	生食	50mL	Div	全開で	フラッシュ用
Rp4	デカドロン錠4mg	8mg/2回 朝・昼	P. O	ドセタキセル 投与翌日	浮腫軽減 目的
Rp5	エスワнтаイホウ 配合OD錠	<1.25m ² 80mg/日 1.25~1.5 100mg/日 1.5m ² < 120mg/日	経口 朝・夕食後	1~7コース目 Day1-14	Day15~21 は休薬
Rp6	エスワнтаイホウ 配合OD錠	<1.25m ² 80mg/日 1.25~1.5 100mg/日 1.5m ² < 120mg/日	経口 朝・夕食後	8コース目~ Day1-28	Day29~42 は休薬

※実際に処方するように前投薬、輸液、ルート、時間、投与方法、コメント等を記載して下さい

※抗癌剤投与量はmg/m²,AUCで記載して下さい

インターバルの日数	S1・・・1-7サイクル目2投1休 S1・・・8サイクル以降4投2休	総コース数 奏効ある限り・ 患者状態悪化で中止
次のコースまでの標準期間	ドセタキセル:2-7コースのみ投与	

注意)公開しているレジメンは一般的なものであり、患者個々の状態によって薬剤の投与量・投与スケジュール等は変更される場合があります。

JCHO南海医療センター